



学校通信

創造・敬愛・誠実

平成23年度 10月号

益田翔陽高等学校

TEL 0856-22-0642

FAX 0856-22-0684

いのち いっぱい

じぶんの 花を

あいだ みつを

平成23年度 体育祭がありました

9月28日(水)に本校グラウンドにおいて、平成23年度体育祭が行われました。爽やかな秋晴れの中、多くの来賓や保護者、地域の方々の見守る中、今年度のスローガンである「がんばりま翔陽!!」を合言葉に、生徒たちは元気いっぱいに競技を行いました。3年生が中心となって作成したデコレーション・パネルが体育祭を盛り上げ、午後の始めには応援合戦が行われ、各分団が今まで練習してきた見事なダンスを披露しました。閉会式では総合優勝だけでなく、準備期間での取り組みを得点化した生活賞、競技賞、デコ賞、応援賞、分団対抗リレーの各表彰が行われました。次は11月の翔陽祭に向けてがんばりま翔陽!!

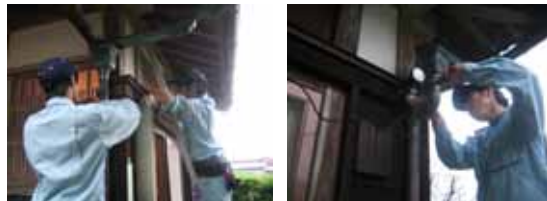


体育祭の様子
どの種目でも一生懸命な姿が見られました。家族・地域の方々の応援も多くありました。



電ボラから、「おかえりなさい！」

電ボラ隊が、火災警報器の取付けでお世話になったお宅に再訪問し、玄関に照明(センサーライト)の設置工事をしました。夜遅く帰られることが多いというHさん宅では、玄関前の足元が暗く大変お困りでした。「どしゃぶりの中、脚立に上がり作業をしました。大変でしたが、安全に作業ができました。」思った以上に時間はかかりましたが、うまくできました。暗くなって帰られたとき、明かりで出迎えてあげられたらうれしいですね」と生徒たちは話していました。電ボラ隊では、簡単な工事作業を行っています。またいろいろなお宅に伺いたいと思っています。



作業風景

第58回国際理解・国際協力のための高校生の主張コンクール 中央大会に出場しました



10月24日(月)、東京にある国連大学 エリザベス・ローズ国際会議場において、「第58回国際理解・国際協力のための高校生の主張コンクール中央大会」が開かれました。全国から予選を勝ち抜いた24名が参加し、「日本は国連で何をすべきか」「世界の自然災害に対して国連と日本は何ができるか」「世界の平和と安定のために国連がすべきこと」について、自身の体験を踏まえて熱弁を振りました。

本校からは生物環境工学科3年の山根幹央さんが島根県代表として参加し、自身の米作りの体験を踏まえ、「世界の自然災害に対して国連と日本は何ができるか ~干ばつのない世界に向けて~」というテーマで発表を行いました。各地区の代表のレベルの高い発表の中で、残念ながら入賞することはできませんでしたが、堂々とした様子で県大会以上のパフォーマンスを見せてくれました。

ブドウ収穫体験で地域交流!

9月21日(水)に匹見町の道川小学校の児童6名が、生物環境工学科で栽培しているブドウの収穫・調整体験に来られました。

今回は、益田市教育委員会主催のふるさと益田「農林水産業窯業等見学・体験プログラム」の一環で、参加されました。このプログラム体験で本校では、パンジャム作り、稲刈り体験、梅の収穫、ブドウの収穫、花のプランター作り、無菌移植の体験ができます。

今回参加された道川小学校の児童の皆さんは、初めてのブドウ収穫体験を心待ちにされていたようで、収穫カゴ一杯になるまで夢中で収穫されていました。収穫したブドウは、きれいに調整し、自分たちでバック詰めまで行ってもらいました。

試食タイムでは、おなか一杯になるまで食べ、とても楽しい地域交流となったようでした。



顔よりも大きいブドウにビックリしながら夢中で収穫した後、真剣な表情で調整・バック詰めを行いました。楽しい体験となったようです。

PTA 体験講話をしていただきました

10月17日(月)に2年生、24日(月)に1年生を対象に、PTA活動の一環として、ホームルームの時間を利用して保護者及び地域の方々に生徒への講話をしていただきました。自らの体験やこれまで歩んできた人生経験の中から発する言葉には、自然と重みがあり、生徒は自己を見つめ直し、学校生活などについていろいろ考えさせられたようでした。講話をしていただいた方々には、仕事の都合をつけ、貴重な時間を割いていただき、ありがとうございました。



PTA 体験講話の様子

健康教育講話がありました



10月18日、1年生を対象に「電子メディアの思春期世代の心身に及ぼす影響とかかわり方」という演題で健康教育講演会を実施しました。

昨年同様「中島こどもクリニック」院長の中島匡博医師に講師をお願いしました。中島医師は「NPO 法人子どもとメディア」の公式インストラクターを務められるこの分野でのエキスパートです。夏休み前に本校生徒全員に実施した生活実態調査アンケートの結果も踏まえて、膨大な資料を駆使しての1時間20分にわたる講演となりました。内容は電子メディア依存の生活がもたらす体力低下、人間関係構築力の低下、ネットを通じてのいじめやトラブルによる加害者や被害者になる危険性など多岐に渡り、現在子供達が気づかぬままに心身を蝕まれていく実態を知らされて愕然としました。今後電子メディア抜きの生活が考えられない以上、被害者にも加害者にもならずうまく関わっていく方法を真剣に模索する必要があると痛感しました。

11月の行事予定

5日(土) 授業日	15日(火) 2年生県外企業視察(17日まで)
6日(日) 翔陽祭 1日目	16日(水) 1年生物環境工学科 農業大学校訪問
7日(月) 翔陽祭 2日目	18日(金) スクールカウンセラー来校(PM)
8日(火) 代休日(11 / 5日分)	26日(土) 授業日
9日(水) 第2回避難訓練	28日(月) 2学期期末試験(12 / 2まで)
11日(金) 代休日(11 / 6日分)	30日(水) 代休日(11 / 26日分)
13日(日) 危険物取扱者試験 第2回英語検定(2次)	

本校ホームページ(<http://www.shimane.ed.jp/shoyo/>)もご覧ください